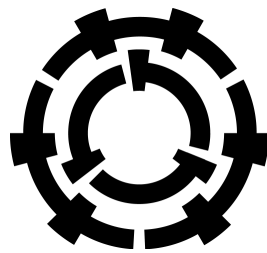


議案参考資料



令和 7 年 3 月三郷市議会定例会

(議案参考資料説明資料)

令和6年度 三郷市一般会計補正予算(第8号) 歳出事業一覧

① 障がい者施設等物価高騰対策支援事業

【福祉部 障がい福祉課】

予算額 1,432千円

物価高騰の影響を受けている障がい者施設等に対し、補助金交付による支援を実施することで負担を軽減し、高騰する光熱費等の影響を緩和する。埼玉県事業の対象とならない事業を対象に、埼玉県事業と同程度の補助を行う。

補助対象施設 30 施設

② 私立保育施設等に対する物価高騰対策事業

【こども未来部 すこやか課】

予算額 14,780千円

埼玉県が実施予定としている「埼玉県保育所等物価高騰対策給付事業補助金」を活用し、私立保育施設に対して補助金交付による支援を実施することにより、物価高騰による負担を軽減し、高騰する光熱費等の影響を緩和する。

補助対象施設 46 施設

③ 放課後児童クラブ物価高騰対策給付事業

【学校教育部 教育総務課】

予算額 82千円

埼玉県が実施予定としている「埼玉県放課後児童クラブ物価高騰対策給付事業補助金」を活用し、民営児童クラブに対して補助金交付による支援を実施することにより、物価高騰による負担を軽減し、高騰する光熱費の影響を緩和する。

補助対象施設 3 施設

④ 路線バス事業者運行支援金事業

【まちづくり推進部 都市デザイン課】

予算額 8,004千円

路線バス事業者を対象に、燃料費高騰に対する影響緩和や、地域に不可欠な交通手段の確保などを目的とし、支援金を交付する。

対象者 市内を運行する路線バス事業者 6社
(東武バスセントラル株式会社、マイスカイ交通株式会社、
京成バス株式会社、京成タウンバス株式会社、
メートー観光株式会社、埼玉観光株式会社)

給付額 事業規模により最大 3,500 千円程度

実施期間 令和7年6月から12月まで

(議案参考資料説明資料)

【一覧①関係】

○ 事業名

障がい者施設等物価高騰対策支援事業

○ 予算額

1,432千円

○ 概要

物価高騰の影響を受けている障がい者施設等に対し、補助金交付による支援を実施することで負担を軽減し、高騰する光熱費等の影響を緩和する。埼玉県事業の対象とならない事業を対象に、埼玉県事業と同程度の補助を行う。

〔補助対象施設〕

- ・ 相談支援事業所 ： 28,200円× 4施設
- ・ 移動支援事業所 ： 28,200円×23施設
- ・ 地域活動支援センター ： 219,500円× 3 施設

計30施設

- ※1 埼玉県事業対象施設は、埼玉県が指定する通所や居住系の施設
- ※2 光熱費等：電気代、ガス代、水道代、車両の燃料代等
- ※3 事業所数・補助単価は県の実施事業内容により変更の可能性あり

(議案参考資料説明資料)

【一覧②関係】

○ 事業名

私立保育施設等に対する物価高騰対策事業

○ 予算額

14,780千円(市 1/2 ・ 県 1/2)

○ 概要

埼玉県が実施予定としている「埼玉県保育所等物価高騰対策給付事業補助金」を活用し、私立保育施設等に対して補助金交付による支援を実施することにより、物価高騰による負担を軽減し、高騰する光熱費等の影響を緩和する。

○ 補助対象施設

- ① 認可保育園 : 17 施設
 - ② 認定こども園 : 6 施設
 - ③ 小規模保育事業 : 8 施設
 - ④ 認可外保育施設 : 15 施設
- 計 46 施設

○ 対象経費

対象経費		利用定員1人あたり 3 か月分の単価
1 光熱費	① 低圧電力	720 円
	② 高圧電力	1,800 円
	③ 都市ガス	140 円
	④ LP ガス	100 円
2 食材料費		2,500 円

※[参考] 前回実施内容(令和 5 年度 下半期分)

予算額 14,336 千円 補助対象施設 48 施設

対象経費

対象経費		利用定員1人あたり 6 か月分の単価
1 光熱費	① 高圧電力	1,700 円
	② 都市ガス	160 円
	③ LP ガス	90 円
2 食材料費		2,400 円

(議案参考資料説明資料)

【一覧③関係】

○ 事業名

放課後児童クラブ物価高騰対策給付事業

○ 予算額

82 千円(市 1/2 ・ 県 1/2)

○ 概要

埼玉県が実施予定としている「埼玉県放課後児童クラブ物価高騰対策給付事業補助金」を活用し、民営児童クラブに対して補助金交付による支援を実施することにより、物価高騰による負担を軽減し、高騰する光熱費の影響を緩和する。

〔補助対象施設〕

① 民設民営児童クラブ： 3 施設

- みさとしらゆり児童クラブ(定員 35 名)
- しらゆり児童クラブ第 2 教室(定員 11 名)
- コビーアフタースクールみさとたかの(定員 40 名)

〔対象経費〕

対象経費		利用定員1人あたり 3 か月分の単価
1 光熱費	① 低圧電力	200 円
	② 高圧電力	900 円
	③ 都市ガス	40 円
	④ LP ガス	30 円

※〔参考〕 前回実施内容(令和 5 年度 下半期分)

予算額 42 千円 補助対象施設 2 施設

対象経費

対象経費		利用定員1人あたり 6 か月分の単価
1 光熱費	① 高圧電力	500 円
	② 都市ガス	50 円
	③ LP ガス	30 円

(議案参考資料説明資料)

【一覧④関係】

○ 事業名

路線バス事業者運行支援金事業

○ 予算額

8,004 千円

○ 概要

路線バス事業者を対象に、燃料費高騰に対する影響緩和や、地域に不可欠な交通手段の確保などを目的とし、支援金を交付する。

- ・ 対象者 市内を運行する路線バス事業者 6社
 東武バスセントラル株式会社
 マイスカイ交通株式会社
 京成バス株式会社
 京成タウンバス株式会社
 メートー観光株式会社
 埼玉観光株式会社
- ・ 給付額 事業規模により最大 3,500 千円程度
- ・ 実施期間 令和7年6月から12月まで

※[参考] 前回実施内容(令和4年度)

総事業費 8,000 千円

原油価格高騰に伴う燃料費上昇分の助成、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止などを用途とする。事業者毎の交付額は、市内を運行するバスの年間市内運行距離から使用燃料量を概算し、下記の通り。

	事業者名称	交付額(千円)
1	東武バスセントラル株式会社	3,500
2	マイスカイ交通株式会社	2,000
3	京成バス株式会社	1,000
4	京成タウンバス株式会社	500
5	メートー観光株式会社	500
6	埼玉観光株式会社	500